

---

令和8年度 探究型（みらとび）入試

桐蔭学園 中等教育学校 学力検査問題

## 総合思考力問題

令和8年2月1日 施行

---

### 注意事項

1. この冊子が配られたら、以下の注意点をしっかりと確認してください。試験開始のチャイムがなるまで、冊子を開いてはいけません。
2. 机の上には、えんぴつ・シャープペンシル・消しゴム・受験票・座席券・時計以外のものを置いてはいけません。受験生どうしの貸し借りもできません。また、机の中には何も入れてはいけません。
3. スマートフォンは、必ず電源を切って、かばんの中に入れておいてください。
4. 問題冊子の印刷が見えづらかったり、ページが不足したりしている場合、また、えんぴつなどを落としたり、体の調子が悪くなったりした時は、だまって手をあげてください。
5. 問題冊子のあいているところは自由に利用してかまいませんが、どのページも切りはなしてはいけません。
6. 解答する際は、小学校で習わない漢字をひらがなで書いてもかまいません。
7. 問題は7ページまであります。
8. 問題冊子は持ち帰ってください。
9. 試験開始のチャイムの後に、説明のための動画が流れます。

## 探究ミッション

# 「教室のそうじマニュアルを作ろう！」

### 1 探究ミッションについて

私たちの中学校では、毎日(月～土)の放課後に、生徒たちが教室のそうじをしています。生徒たちは部活動や習い事などに行くために、早くきれいにそうじを終わらせたいと思っています。しかし、先生からのそうじの指示(資料①)だけでは、私たちのクラスの生徒たちは何をどのようにすべきかわからず、自分から動くことが出来ていません。

そこで、学級会で「教室のそうじマニュアル」を作って教室に掲示<sup>けいじ</sup>することが決まりました。あなたは、このクラスの学級委員として、だれが何をどのようにすればよいかわかるような「教室のそうじマニュアル」を作成してください。

この後に流れる動画や提示された資料を参考にして解答しましょう。

#### 【資料①～④】

資料①：先生からのそうじの指示

資料②：教室の配置図と教室のそうじ用具一覧

資料③：さまざまなそうじ用具の役割

資料④：そうじマニュアルの例

## 2 探究ミッションへのステップ

「現 状」…教室のそうじを早くきれいに終わらせたいと思っている生徒が多い。

しかし、自分が何をどのようにすべきかをわかっておらず、自分から動くことが出来ていない。そのため、必要以上にそうじに時間がかかっている。

「課 題」…教室のそうじをするとき、みんなが自分から動けるようになるにはどうすればよいか。

「解決策」…教室に<sup>けいじ</sup>掲示する「教室のそうじマニュアル」を作成する。

## 3 解答する際の注意点

- ・解答用紙には、「教室のそうじマニュアル」を記入してください。
- ・解答用紙を記入する際は、教室に<sup>は</sup>貼りだす<sup>けいじぶつ</sup>掲示物としてわかりやすいものにしてください。<sup>かじょうが</sup>簡条書きにしたり、矢印やイラストを使ったりして工夫をしましょう。
- ・この冊子や資料①～④のどこにメモを取ってもかまいません。上手に情報を整理しましょう。
- ・<sup>しけん</sup>試験時間は 50 分間(動画が流れる時間<sup>ふく</sup>を含む)です。時間配分に注意しましょう。

# 動画資料の一部

※以下は、動画資料の一部です。  
解答の際の参考にしてください。

## 探究ミッションへのステップ

### 「現状」…クラスの今の状況

教室のそうじを早くきれいに終わらせたいと思っている生徒が多い。しかし、自分が何をどのようにすべきかをわかっておらず、自分から動くことが出来ていない。そのため、必要以上にそうじに時間がかかっている。

### 「課題」…解決するべき問題

教室のそうじをするとき、みんなが自分から動けるようになるにはどうすればよいか。

### 「解決策」…解決する方法

教室に掲示する「教室のそうじマニュアル」を作成する。

# 「マニュアル」とは

## 手洗いマニュアル

人の手は食中毒を起す病原微生物の「運び屋」。作業従事者の手指からの食品汚染は、食中毒の主要原因の一つです。食中毒を起こさないために、正しいタイミングと正しい方法で手洗いを行いましょう。

**手洗いのタイミング**

- ①作業に入る時、作業が変わる時
- ②休憩後（トイレ、食事など）
- ③使用したゴミスターを触った時
- ④缶蓋や瓶に触れた時
- ⑤清掃後やゴミ箱に触った時
- ⑥清掃時、又はその後（廃品の対応時）

**手洗い前の準備**

- 爪は短く切っていますか？
- マニキュアは塗っていませんか？
- 時計や指輪ははずしていますか？



**2度洗いが効果的**

①～⑩までを2回繰り返す。2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

**汚れが残りにくいところ**

- ・指先
- ・指の間
- ・親指の裏
- ・手背
- ・手のひら

**注意**

- ・水気が残ったままでは、アルコールによる殺菌効果が十分に得られません。水気は完全に拭き取る。
- ・手の消毒剤を誤って目、水産物に付着させると、アレルギー反応を引き起こす可能性があります。
- ・肌トラブルを発生する場合は肌ケアを併用し、清潔に保ちましょう。

出典：株式会社ニエカ「手洗いマニュアル」  
<https://www.niieka.co.jp/products/uploads/363304898b25d5420b04cfc1990a251b.pdf>

## ある目的を達成するために必要な「手順」や「方法」が整理されてまとまっているもの

**洗淨・除菌方法**

**I) 手洗い石けんによる洗淨**



**II) すすぎ・水気拭き取り**

水気が残ったままでは、アルコールによる殺菌効果が十分に得られません。水気は完全に拭き取る。

**III) アルコール製剤による除菌**

アルコール製剤による除菌は、指先・指の間・親指の裏・手背・手のひらに十分に作用させる。

**汚れが残りにくいところ**

- ・指先
- ・指の間
- ・親指の裏
- ・手背
- ・手のひら

**2度洗いの効果**

①～⑩までを2回繰り返す。2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

**ノロウイルス予防は「擦り洗いを2回繰り返す」**

30秒  
10秒  
20秒

**衛生マニュアル**

出典：アスモフードサービス(2022)「衛生管理マニュアル」  
<https://www.download.asmo.co.jp/wp-content/uploads/sites/4/2022/04/衛生管理マニュアル<20220324>.pdf>

# 教室の状態



そうじ前



そうじ後

- ・前黒板に文字が書かれている
- ・床にゴミが落ちている
- ・机がきれいに並んでいない

- ・前黒板がきれいになっている
- ・床にゴミが落ちていない
- ・机がきれいに並んでいる

## 資料①

先生からのそうじの指示が書かれています。  
この指示をもとにより具体的なそうじの方法や手順をまとめてください。

## 資料① 先生からのそうじの指示

- ① そうじの班の人数は6人です。
- ② だれかひとりに負担がかからないように役割を分担しましょう。
- ③ エサして、より早く、きれいにできる具体的なそうじの方法を考えましょう。
- ④ 必ずそうじをするべきところはゆかと前黒板です。教室内で他にもそうじをするべき場所があると思う場合は、取り組んでかまいません。
- ⑤ 教室の机は必ず移動させて、ゆかをそうじしてください。教卓と教壇を移動させる必要はありません。
- ⑥ ゆかがよごれないように、机は引きずらずに1つずつ運びましょう。
- ⑦ 前黒板は消して、きれいにしましょう。
- ⑧ 粉受け(チョークを置く銀色の部分)と黒板消しもきれいにしましょう。
- ⑨ 教室に設置してあるそうじ用具のみ使用することができます。
- ⑩ そうじの開始時は、机が教室後方に寄せられた状態になります。



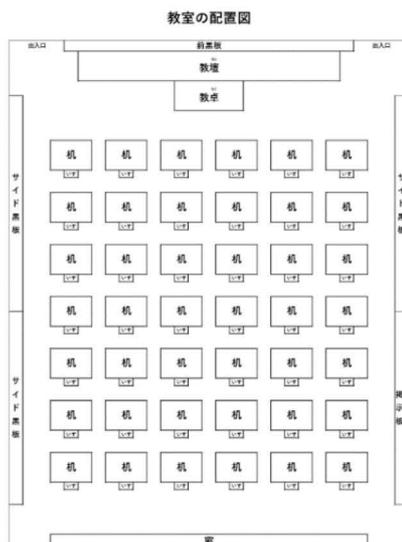
※いずは机の上ののっています



## 資料②

この教室に設置してあるそうじ用具のみ使用することができます。

### 資料② 教室の配置図と教室のそうじ用具一覧



### 教室のそうじ用具一覧

番号	そうじ用具名	数
1	自在ぼうき	4本
2	乾式モップ(ダストクロスモップ)	1本
3	片手ちり取り	2個
4	バケツ	1個
5	黒板消し	3個
6	黒板消しクリーナー	1個
7	小ぼうき	2本
8	毛がき	1本
9	パテナイフ	1本
10	中性洗剤	1本
11	スポンジタワシ	1個

# 資料③

さまざまなそうじ用具の役割が書かれています。

資料③ さまざまなそうじ用具の役割

そうじ用具	役割	そうじ用具	役割
	ゆかのゴミをはき出すために使う。		軽量のコンパクトなハンディタイプのホコリ取りで、ゴミを集めるために使う。
	自在ぼうきなどの毛先からまった線ホコリや糸くずを取り除くために使う。		取っ手を持ち上げると自動的にふたが閉じるホコリ取りで、ゴミを集めるために使う。
	靴の底のホコリをはき出すために使う。		壁紙のゆがみなど、ホースで水を洗しながら洗う場所をそうじするために使う。
	主に外のゆかをはき出すために使う。		チョークで書かれた黒板の文字を消すために使う。
	乾いたモップで、ゆかなどのホコリをふき取るために使う。		黒板消しについて、黒板を傷つけないように、黒板消しをきれいにすることが重要。
	乾いた毛拵で、ゆかのホコリをふき取るために使う。		黒板の粗面がチョークを強く擦る部分や、粗面のすみにたまった細かいホコリをはき取るために使う。
	カーペットの表面に付着したホコリやホコリをはき取るために使う。		ふたの部分で、ホコリを吸着して取り除くために使う。

そうじ用具	役割	そうじ用具	役割
	カーペットのゴミを吸い込むために使う。		ゆかのそうじをするとき、ゆかの水を吸い取るために使う。
	カーペットの繊維の中のゴミを吸い出して、吸い込むために使う。		ゆかをそうじするとき、ゆかの水を吸い取るために使う。
	ゆかに付着した、ゆかの裏に付着したホコリなどを除去するために使う。		作業中であることを知らせ、注意を促すために使う。
	虫類、卵、卵殻、カビなどの汚染を除去するために使う。		作業中であることを知らせ、注意を促すために使う。
	壁紙などを洗って、表面をきれいにするために使う。		カーペットの汚れを落とすために使う。

全国ビルメンテナンス協会(2013)『小中学校的清掃指導マニュアル』より作成  
<https://www.j-bms.or.jp/contents/manual/dl/manual.pdf>

# 資料④

そうじマニュアルの例が紹介されています。

資料④ そうじマニュアルの例

※例のため、文字は一部読みにくくしてあります

**A 中身解説の例**

そこに「ほうき」「からぶき」など箇条書きにまとめてジャンル分けし、具体的なそうじの汚れをわけて解説した解説書、図の番号が分かるようにする。図の番号がわかるようにする。

**B 中身解説の例**

そこにすべての内容とイラストの分類表を組み合わせ、図の番号が分かるようにする。図の番号がわかるようにする。

**C 中身解説の例**

図の番号がわかるようにする。図の番号がわかるようにする。

**D 中身解説の例**

「黒板・ごみ箱」「どうさん」などのイラスト、内容を大まかに分けて解説し、イラストを添えた解説書、図の番号を記したマーカーを指し示すようにする。図の番号がわかるようにする。

★「何をやっていいかわからない」という生徒がいないように、担当する仕事の内容をわくわくやくやくとすることがポイントです。

図解館 監修(2016)『CD-ROM 付き 子どもがやるようになる! 教室清掃とメンテナンス 目的別アイディア集』ナレッジ社より作成

## 作業時間の目安(一人で行う場合)

- 1.前黒板(全面)のそうじ…………… 6分
- 2.チョークの粉受けのそうじ…………… 2分
- 3.黒板消しクリーナー(黒板消し 3個)…………… 30秒
- 4.机の移動(机・いすのセット 7個)…………… 1分
- 5.いすを机からおろす(いす 7個)…………… 1分
- 6.ほうきでゆかそうじ(教室半面)…………… 3分
- 7.ダストクロスモップでゆかそうじ(教室半面)…………… 1分
- 8.ちり取りでのごみ集め…………… 20秒
- 9.ほうきの先のホコリ取り(ほうき 1本)…………… 30秒

※ここに書かれていないそうじの作業時間は、自分で考えてください。

## 解答用紙の 書き方

総合思考力問題解答用紙					
問題番号	回答番号	採点番号	氏名		

◆探究ミッション「教室のそうじマニュアルを作ろう！」  
次の本給時内に「課題」を解決するための「教室のそうじマニュアル」を自由に書いてください。  
課題：教室のそうじをするとき、みんなが自分から動けるようになるにはどうすればよいか。

# 自由記述

※この欄が下は、記入しないで。

	1	2	3	4	5	6
評						
A						
B						
C						

教室に掲示することを  
意識して書きましょう

## 総合思考力問題解答用紙

教室番号			座席番号		受験番号			氏 名	

**◆探究ミッション「教室のそうじマニュアルを作ろう！」**

次の太線枠内に「課題」を解決するための「教室のそうじマニュアル」を自由に書いてください。

課題：教室のそうじをするとき、みんなが自分から動けるようになるにはどうすればよいか。

※この線より下は、記入しないこと。

	1	2	3	4	5	6
S						
A						
B						
C						

※